

第1票 換気及び保温等定期及び臨時検査票

	令和 年度	学 校 名 _____	天 候 _____
(定期)	換気及び保温等	測定日時 令和 年 月 日 () _____	測定時間 _____ 時 分 ~ _____ 時 分
(臨時)		測定場所 _____ 年 組 _____ 教室	授 業 _____
		調査者 職名 _____ 氏名 _____ (印)	人 数 大人 _____ 小人 _____

学 校 長		学 校 薬 劑 師		保 健 主 事		養 護 教 諭	
-------------	--	-----------------------	--	------------------	--	------------------	--

冷暖房機・空気調和設備の種類						
	外 気	開始時 (:)	分後 (:)	終了直前 (:)	測定基準	
温 度	℃	℃	℃	℃	18℃以上 28℃以下であることが望ましい	
相対湿度	%	%	%	%	30%以上 80%以下であることが望ましい	
二酸化炭素 (CO ₂)	ppm %	ppm %	ppm %	ppm %	1500ppm 以下であることが望ましい (%表示: 0.15%以下であることが望ましい)	
燃焼機器 使用時	一酸化炭素 (CO)	ppm	ppm	ppm	6ppm 以下であること	
	二酸化窒素 (NO ₂)	ppm	ppm	ppm	0.06ppm 以下であることが望ましい	
冷暖房機・ 空気調和設 備使用時	浮遊粉じん	mg/m ³	mg/m ³	mg/m ³	0.10mg/m ³ 以下であること	
	気 流	m/秒	m/秒	m/秒	0.5m/秒以下であることが望ましい	
測定機器	二酸化炭素 :		二酸化窒素 :		浮遊粉じん :	気流 :
指導助言事項						

(測定時の状況は、裏面の図に記入して下さい)

(令和4年4月1日改訂)